

4 入力ハード ディスク レコーダ 仕様書

株式会社 アルテックス

2005.7.20 現在

1.概 要

本機は、4 チャンネル フレーム スイッチャ機能を内蔵したデジタル タイム ラプス録画装置です。CCTV カラー カメラの映像を自動的に切換え、内蔵のハード ディスクにデジタル録画することができます。さらにカメラ映像を単画面、分割画面に表示でき、監視しながらタイム ラプス録画をおこなえます。

2.特 長

- ①設置や設定が簡単
録画機能とフレーム スイッチャ機能が内蔵されていますので、機器の設置や設定が簡単におこなえます。
- ②高速検索
再生したい映像を日時検索・アラーム履歴検索・録画履歴検索などにより高速で簡単に検索できます。
- ③ハード ディスク着脱機能
ハード ディスク ユニットを取り外しできますので、ファイルの保存や故障の際の交換が簡単におこなえます。
- ④モーション センサ機能
各映像入力にモーション センサを内蔵しています。
- ⑤音声録音機能
音声を録音できますので、映像と音声両方で確認することができます。
- ⑥同時録画再生機能
録画と再生を同時におこなえます。
- ⑦フレーム スイッチャ録画機能
1~4 チャンネルの映像を順次切換え録画することや、録画された映像を単画面および 4 分割画面に再生表示できます。
- ⑧モニタ映像の手動/自動切換え機能
1~4 チャンネルおよび分割画面の映像を手動および自動的に切換えることができます。
- ⑨日時表示機能
単画面、分割画面の最上位中央に年、月、日、時、分、秒の時計表示ができます。
(単画面、分割画面に時計表示の ON/OFF をメニューにて設定可能)
- ⑩センサ入力機能
センサ入力端子を備えておりセンサなどを接続して録画することができます。
- ⑪ボタン ロック機能
監視モード時の選択ボタンやレコーダ操作をロックできます。
- ⑫レジューム機能
監視モード時の表示チャンネル(動作)を記憶していますので、電源を OFF にして次回電源投入したとき電源 OFF 前の監視モード動作に戻ります。(再生時を除く)
- ⑬日本語表記
フロント ボタンおよび背面接続部表記のほとんどが日本語です。操作の間違いが少ないよう、ボタンの色も工夫されています。設定画面や操作中のメッセージもほとんどが日本語で表記されていますので、操作方法が感覚的に理解できます。



※本製品は電気用品安全法に基づき製造されております。

※本仕様書記載の内容につきましては、改良その他の理由によりお断りなく変更する場合がございます。

3.構 成

①本体(ADR-442 120Gbytes 以上ハード ディスク含).....	1
②取扱説明書.....	1
③クイック ガイド.....	1
④ハード ディスク ケース用鍵.....	2
⑤注意書きシール.....	1

4.仕 様

4-1.入出力部

No.	項 目	仕 様	備 考
1	映像		
	①接続カメラ	NTSC 方式 カラー カメラ またはモノクロ カメラ	
	②映像入力	NTSC 方式 VBS,VS 1Vp-p/75Ω BNC 端子 4 系統	75Ω 終端
	③映像出力(モニタ出力)	NTSC 方式 VBS 1Vp-p/75Ω BNC 端子 1 系統 監視・再生映像切換え出力	単画面/分割画面
2	音声		
	①入力	RCA ピン 1 系統 308mV(rms) 50KΩ	
	②出力	RCA ピン 1 系統 308mV(rms) 1KΩ	
3	映像選択 監視/再生モード	・単画面 各 1~4 チャンネルのうち 1 画面 ・4 分割画面 1,2,3,4 チャンネル表示 ・2 分割画面(監視モードのみ) 1,2 チャンネル表示	●監視モード カメラ映像信号を直接 モニタするモード ●再生モード 録画した映像信号を再生し モニタするモード
4	輝度信号表示画素	モニタ出力(単画面/分割画面) 672(H)×456(V)	
5	映像階調	8bits(256 階調)	
6	モニタ出力映像取込間隔	監視モード モニタ出力 単画面,分割画面:1/60 秒	
7	出力映像規格		
	①輝度レベル	100±10 IRE	
	②輝度ダイナミック レンジ	103%以上	
	③クロマ レベル	規定位置±10%	
	④クロマ位相	規定位置±10°	
	⑤文字レベル	75±10 IRE	
	⑥文字縁	0±10 IRE	

4-2.レコーダ部

No.	項 目	仕 様	備 考
1	映像		
	①録画輝度信号画素	720(H)×480(V)	
	②録画映像階調	8bits(256 階調)	
	③録画枚数	30,15,10,約 4,2,1 枚/秒	メニューにて設定
	④画像圧縮方式	独自方式(ウェブレット方式に類似)	
	⑤画質設定	3 段階切換え(高,中,低)	メニューにて設定 画質と圧縮比 高 :約 1/10 中 :約 1/15 低 :約 1/20
2	音声	録画枚数 30,15,10 枚/秒で録画時のみ	
	①サンプリング周波数	27KHz	
	②記録方式	直接 A/D 変換	
3	記録媒体	IDE ハード ディスク(120Gbytes 以上)	120Gbytes より上は認識しません

4-3.その他

No.	項 目	仕 様	備 考
1	入力映像規格		
	①同期分離レベル	min -3dB	
	②SC 周波数引き込み範囲	3.579545MHz±200Hz 以上	
	③入力バースト信号レベル	min -6dB	
2	出力映像規格	モニタ出力	
	①セット アップ レベル	0±5 IRE	
	②シンク レベル	40±7 IRE	
	③バースト レベル	40±7 IRE	
	④SC 周波数	3.579545MHz±100Hz	
3	センサ制御		端子台
	①入力方式	無電圧メイク/ブレイク接点入力 パルス幅 : 34msec.以上 パルス間隔 : 500msec.以上	メニューにてアラーム/ リモートを設定
	②アラーム入力	1~4 チャンネル 各 1 入力	
4	リモート制御		端子台
	①入力方式	無電圧メイク接点入力	メニューにてアラーム/ リモートを設定
	②リモート入力	1~4 チャンネル 各 1 入力	
5	時計機能		
	①表示	00.11.22 11:22:33(西暦年.月.日. 時:分:秒)	画面上部中央に表示 (単画面,分割画面)
	②バック アップ方式	電気 2 重層コンデンサ (満充電時 10 日間以上)	
6	動作周囲温度湿度	5~40℃ 10~80%RH	結露しないこと (FAN モータ内蔵)
7	最大温度変化率	15℃/Hour 以下	
8	使用可能海拔	-300~3,000m	
9	電源	AC100V±10% 50/60Hz	
10	消費電力	約 17W	(AC100V 時)
11	外形寸法	165(W)×270(D)×90(H)	D# M2031904
12	質量	約 2.5kg	ハード ディスク除く

5.モード設定項目

No.	項 目	内 容	備 考
1	ファイル検索		
	①日時検索	日付と時間を入力し検索・再生する	
	②アラーム履歴検索	アラームが入力された日時一覧より検索し再生	最大履歴件数:512 件
	③録画開始履歴検索	録画を開始した日時一覧より検索し再生	最大履歴件数:256 件
2	アラーム設定		
	①アラーム入力信号の 極性設定	閉/開より選択 閉(ノーマル オープン) : アラーム入力信号を メイク接点にて受付け 開(ノーマル クローズ) : アラーム入力信号を ブレイク接点にて受付け	
	②アラーム保持時間 設定	アラーム保持時間を 5~999 秒で設定	記録可能時間に注意
	③アラーム保持時間後 のモニタ出力動作	前画面 : アラーム入力される前の 動作(チャンネル表示)に戻る そのまま : アラーム入力のあったチャンネル表示の まま	メニューにて設定
3	モーション ディテクタの設定		
	①ON/OFF と感度設定	各入力チャンネルに、モーション ディテクタの ON/OFF と検知する感度を設定	感度は各入力 3 段階
	②ポジション設定	各入力チャンネルに、検知するポジションを設定	画面を 100 分割

5.モード設定項目

No.	項 目	内 容	備 考
4	時計設定		
	①時刻 30 秒補正	時計の秒単位を“00”秒に補正	
	②日付,時刻設定	日付,時刻の調整	
	③表示モード	00.11.22 11:22:33(西暦年.月.日. 時:分:秒)	年月日時分秒/年月日時分/年月日/月日時分秒/月日/時分秒/時分/月日時分から選択可能
	④単画面表示	単画面の時計表示 ON/OFF 設定	
5	カメラ番号表示設定		
	①単画面表示	単画面のカメラ番号表示 ON/OFF 設定	
	②分割画面表示	分割画面のカメラ番号表示 ON/OFF 設定	
6	ライブ チャンネル設定	監視モード時のオート シーケンス動作の際に、1~4 チャンネルの表示/非表示(スキップ)設定が個別にできる また、この設定は単画面/分割画面表示の際にも有効になり、非表示設定されているチャンネルを選択すると画面が黒表示され、カメラ番号も表示しない ON :表示する OFF :表示しない(非表示)	
7	レコーダ設定		
	①録画枚数	30,15,10 枚/秒より選択(音声あり) 約 4,2,1 枚/秒より選択(音声なし)	この設定により録画時間が変わる ※録画枚数を多くすると録画可能時間は短くなり、少なくすると録画可能時間は長くなる
	②録画スキップ	チャンネルごとに、録画/スキップを設定 ON :録画する OFF :録画しない(スキップ)	
	③録画画質	録画する際の画質を設定 高 :圧縮比 約 1/10 中 :圧縮比 約 1/15 低 :圧縮比 約 1/20	この設定により録画時間が変わる ※画質を高にすると録画可能時間は短くなり、低にすると録画可能時間は長くなる
	④ディスク フルおよびファイル フル時の上書き	録画中、内部ハード ディスクの容量がいっぱいになった場合や、ファイル件数が 256 件を越えた場合の動作モードを設定 NO :上書き録画せずに録画を停止する YES :古いファイルから消去して録画をおこなう	上書き録画はファイル単位でおこなうので、上書きされたファイルはすべて再生できなくなる
8	その他の設定		
	①監視モード画面自動切換え時間	オート シーケンス切換え時間を 001~999 秒で設定	メニューにて設定
	②連続録画時間区切り	連続録画の際にファイルを区切る時間を設定する 6/12/24(時間)より選択	メニューにて設定
	③ハード ディスクフォーマット	ハード ディスクに記録された録画ファイルおよびアラーム履歴を一括消去する	メニューにて操作

6.フロント ボタンの動作

No.	ボタン表記	内 容
1	オート/ライブ	オート/ライブ ボタン ●監視モード中に押すとオート シーケンス動作をする ●監視モード中は緑色 LED が点灯する ●再生モードの静止中に押すと再生を停止し、監視モードに戻る
2	1~4/◀,▶,⏮,⏭	単画面選択/メニュー操作 ボタン ●監視モード中および再生モード中に押すと、カメラ入力 1~4 を各々単画面表示する ●メニュー表示中は、カーソル移動および設定値変更に使用する ●アラーム履歴,録画履歴表示中は、カーソル移動およびページ変更に使用する
3	田/決定	分割画面選択/メニュー操作 ボタン ●監視モード中に押すと、カメラ入力 1~4 を分割画面表示する ●メニュー表示中に押すと設定を決定する
4	設定	メニューON/OFF ボタン ●監視モード中に押すとメニューを表示する ●メニュー表示中に押すとひとつ上のメニューに戻る ●再生モードの静止中に押すと検索メニューを表示する
5	巻戻し	レコーダ操作ボタン ●再生中に単独で押すと高速逆再生動作を始める
6	逆再生	レコーダ操作ボタン ●再生中に単独で押すと逆再生動作を始める
7	停止	レコーダ操作ボタン ●再生中に単独で押すと再生を止め静止状態にする
8	再生	レコーダ操作ボタン ●単独で押すと再生動作を始める
9	早送り	レコーダ操作ボタン ●再生中に単独で押すと高速再生動作を始める
10	録画停止	録画停止ボタン ●録画中に 2 秒以上押すと録画を停止する
11	録画開始	録画開始ボタン ●監視モード中に押すと録画を開始する ●録画中は赤色 LED が点灯し、録画中にアラームが入ると赤色 LED が点滅する
12	電源	本体の電源スイッチ ●本体の電源を ON/OFF する ●OFF にしてから動作が停止するまで 2 秒程度かかる ●ON/OFF 操作は 1 分以上空ける

7.録画モードと録画時間の関係

120Gbytes ハード ディスク

単位:時間

録画枚数の設定値 画質 ()内は圧縮比	30 枚/秒	15 枚/秒	10 枚/秒	約 4 枚/秒	2 枚/秒	1 枚/秒
	音声あり			音声なし		
高(約 1/10)	30	60	90	225	450	900
中(約 1/15)	45	90	135	337	675	1350
低(約 1/20)	60	120	180	450	900	1800

※上記の値は目安です。使用状況により録画時間が変わることがありますのでご注意ください。

※30,15,10 枚/秒は音声付き録画です。

8.消耗部品の交換目安について

本機には、ファン モーターやハード ディスクといった消耗部品を使用しております。

これらの消耗部品には寿命がありますので交換目安となる参考時期を記載しております。

設置した環境や使用方法によって寿命は変わりますので、参考時期が近付きましたら、早めに交換することをおすすめいたします。

また、交換参考時期は保証期間ではありませんのでご注意ください。

- ①ハード ディスク ドライブの交換目安時期 : 約 1 年
- ②ファン モーターの交換目安時期 : 約 3 年
- ③ハード ディスク ケースの交換目安時期 : 約 5 年

